

紙風船



夜空に美しく願いを込めて … 紙風船
～ 園・小・中合同冬祭り ～



各地で冬祭りが中止になっていますが、毎年、紙風船広場で行われている『西木の冬祭り』も、残念ながら中止になってしまいました。しかし、「紙風船制作」「紙風船上げ」は、本校にとって大切な学習であり行事です。今年も、縦割り班ごとに、アイデアを練り、デザインを決め、紙を貼り合わせ、下絵を描き、着色し・・・と紙風船をつくりました。

「紙風船上げ」が大切な行事であるという思いは、こども園も中学校も同じでした。こども園で1基、小学校・中学校でそれぞれ3基ずつ、計7基の紙風船ができあがりました。

2月10日(水)、『園・小・中合同冬祭り』として、ひのき清流会の方々や保護者の方々のご協力により、無事7基の紙風船を上げていただきました。今回はワイヤーをつけて打ち上げた風船を地上に降ろしていただきました。降ろした紙風船は、後日清流会の方々焚きあげて天に返してくれるそうです。みんなの夢や願いが叶うことなのでしょう。

また、中学校生が、ペットボトル・キャンドルを準備してくれました。高学年児童も、中学生に教えてもらいながら、ペットボトルとろうそくを立てました。暗くなると、色とりどりの灯りが美しく輝き、地上も上空も幻想的でした。

中学生のみなさんは、合同冬祭りのセレモニーを企画し、とり仕切ることはもちろん、何をすればいいのか迷っている小学生に声をかけてくれたり、スナップ写真を撮るお手伝いをしてくれたり、途中トイレに行きたくなった子を連れて行ってくれたり・・・と頼もしいお兄さん、お姉さんに成長しており、小学生の目にますます憧れの先輩として映ったようです。紙風船も子どもたちも美しく輝いた夕べでした。

小学校は楽しいよ！ ～ 新入生体験入学



16日(火)は、『新入生体験入学』と『保護者説明会』を行いました。

前夜から暴風となりこんな天気の日で開催して申し訳ないなあと感じていました。でも、昼を過ぎたあたりから風は弱まり、予定通り行うことができました。

ランチルームで保護者の方々に説明をしている間、来年度最高学年となる5年生が、こども園にじ組のみなさんの体験入学を進めてくれました。校内を案内しながら、小学校の授業を見せたり、ひらがなや折り紙を教えたりして小学校の雰囲気伝えてくれました。

来年入学してくる子は7名です。7名とも元気いっぱい、

5年生の質問にもハキハキ答えて、すっかり仲よくなっていました。「入学が楽しみ」と言ってくれたにじ組のみなさん、春が待ち遠しいですね。